

透析患者の周辺には多くの医療スタッフが関わっている。チーム医療が浸透した今日では各専門スタッフとの連絡調整とともに、家族や介護関連担当者らとの連携の頻度が増している。最も患者の近くにいる看護師はこれらのマネジメント役が求められる。そこには自ずと人との良好な関係が求められる。しかし、所詮他人とは育った環境も学習してきたことも、考え方も価値観も異なる。また、立場の違いによっては相手に主張し難いときもある。複雑な関係のなかでどのように、より良い透析医療を進めていけばよいのか、何が必要なのか、われわれはそのキーワードをコミュニケーションと考えた。

対象者のなかにはコミュニケーションがと

りにくい人もいる。しかしながら、仕事を進めるうえではそんなことは言っていられない。どのように捉え、克服していくか。さまざまなシチュエーションを想定し構成を組んだ。できるだけ臨床現場の葛藤とともに、コミュニケーションの重要性に触れていただいた。書きにくいことも勇気をもって筆を走らせてくれた執筆者の方々にお礼を述べたい。

また、透析患者と向き合うなかで、居心地の良い関係を作ることができれば患者は安心して透析療法を続けていけるに違いない。そして私たちも充実感を味わえるのである。コミュニケーションについて改めて考えることができたなら幸いである。

(中原宣子)

2024年(Vol.40)特集のご案内

- No.① 骨合併症(骨折、アミロイド症を含む)
- No.② 血液透析患者の血圧を再考する
- No.③ “透析看護”研究, 論文発表に繋げよう!
- No.④ 急性腎障害の最新トレンド
- No.⑤ 透析患者の心不全パンデミックに立ち向かう
- No.⑥ 学びなおし腹膜透析

- No.⑦ 腎臓リハビリテーションー理論と実際 [増刊号]
- No.⑧ チームで挑む透析患者のフットケア
- No.⑨ 高齢者施設で生活する透析患者の実態
- No.⑩ 透析医療を巡る臨床倫理の側面
- No.⑪ 透析室スタッフのコミュニケーション術
- No.12 いざ実践! 透析患者の栄養管理

(既刊は○)

臨[®]透[®]析 Vol.40 No.11

© 2024年10月10日発行

定価: 2,860円

(本体 2,600円 + 税 10%)

- ・ 2024年 年間購読料(増刊号含む13冊, 税込)
冊子版 39,050円
電子版(個人のみ) 39,050円
冊子版+電子版(個人のみ) 44,550円
(詳しくはホームページをご覧ください)
- ・ 年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込みください。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp URL https://www.nmckk.jp

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2024, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・ JCOPY<出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(☎03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所/株式会社 文栄社 〒113-0033 東京都文京区本郷3-26-1 電話(03)3814-8541